

『誰にでも』 作：ポチ子

『誰にでも』 作：ポチ子

誰にでもできるようなことを、

誰にでもできる程度でこなして、

頑張った風を装った。

初めのうちはどうにかなるけど、

人生が長くなるほど、

誤魔化せなくなってくる。

あなただけにしかないものは？

あなただけが出来ることは？

そんなもんじゃないのに、

白い会議室で答えなくちゃいけない。

これからも続く人生で、

自分にしか出来ないことがあった方がいい。

世界を変えるようなことじゃなくて、

会社の事務手続きとか、

そんなこと。

なんやかんやでないと困るから、

それなりに居場所がもらえる。

そうじゃなきゃ、

息も吸えないの。